

今年度で27回目を迎える日刊自動車新聞用品大賞は2013年7月から2014年6月の期間に注目を集めた各ジャンルのカー用品から選出。選定にあたっては社内に「日刊自動車新聞用品大賞2014選定委員会」を設置 販売数量だけにとらわれず「商品の技術開発力」「企画力」「アイデア」「ユニークさ」「パイオニア精神」を重視し、カー用品量販店へのヒアリングやアンケート調査の結果も反映して各部門賞を選定した。今回の受賞企業数は22企業・団体。表彰は11部門・特別賞のほか、2012年に新設されたグランプリに加え、今回新たに準グランプリを設定した。

全国自動車用品工業会会員企業5社が受賞しました。

■PND部門賞

株式会社ユピテル 「YPF7500-P」



2013度のPND市場でシェアトップを獲得したユピテルの最新モデル。操作性に加えてデザイン性も高く、トップブランドに相応しいスペックを誇る。フルフラットの7インチワイド液晶画面に、背面はピアノブラックの鏡面仕上げとした。操作性を向上するために「静電式タッチパネル」を採用し、“フリック操作”“ピンチイン/ピンチアウト”といったスマホ感覚で操作することが可能。

■アクセサリ部門賞 株式会社カーメイト

「スマホホルダー クールファン+DriveMateアプリケーション」



スマホホルダークールファンは本体に内蔵のファンで、スマホを冷やしながらホールドできる。充電しながらの使用や、夏場での温度上昇によるスマホの動作制限を抑制できる。DriveMateアプリは“ARナビ”“前方車両認識”“ドラレコ”を統合した「+NAVI」や、スマホがエンジンスタートになる「タッチスタートBT9000」など、クルマに役立つアプリが多数揃っている。

■ケミカル部門賞 株式会社ハンディ・クラウン 「B&Y シリーズ」



「B&Y シリーズ」は、最新素材と最高の技、「とびきりの感性」を融合し、優しさを科学的に追求し誕生した、こだわりの洗車ブラシ。フラッグシップモデルの「やわかるバー」はスポンジ同様に、ボディ全体を洗浄するのに最適な機能、性能、安全性を追求。「ボディ・塗装面を洗浄」、「洗車時間を短縮」、そして「節水」まで実現した画期的な洗車ブラシとなっている。

■二輪車部門賞 株式会社ミツバサンコーワ 「MSC-BE51」



二輪車用ETC車載器「MSC-BE51」は、高い基本性能をシンプルかつ低価格で実現した分離型のETC。シンプルな表示とデザインを実現した。19,000円（税別）という低価格ながら、防水、防塵は「IP55」規格をクリアしたほか、20Gまでの振動加速度試験もクリアするなど高い基本性能を誇っている。

■特別賞 株式会社オートバックスセブン 「マックスラン エバーロード」



カー用品量販店では初となるPB（プライベートブランド）タイヤ。国内タイヤメーカー製。同社グループが1979年から販売しているPBタイヤ「マックスラン」シリーズの新製品。新開発の専用ゴムとパターンにより、転がり抵抗を従来品比で24%低減させるとともに、ウェットグリップ性能は同7%向上。タイヤラベリング制度における性能「A-c」を獲得している。

受賞者全員並びに来賓(経済産業省自動車課、自動車関連団体等)との集合写真
皆様 受賞おめでとうございます。



以上